BR-H816 シリーズの仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

メディアの種類	書き込み（*2）	読み出し（*2）
BD-R（1 層）（*1）（*3）	最大 8 倍速（*4）	最大 8 倍速（*5）
BD-R（2 層）（*1）（*3）	最大 8 倍速（*4）	最大 8 倍速（*5）
BD-R<LTH タイプ >（1 層）（*1）（*6）	最大 2 倍速	最大 2 倍速
BD-RE（1 層）（*1）（*7）	最大 2.3 倍速	最大 4.8 倍速
BD-RE（2 層）（*1）（*7）	最大 2 倍速	最大 4.8 倍速
BD-ROM（1 層）（2 層）	―	最大 8 倍速
DVD-R（1 層）（*1）	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD-R（2 層）（*1）	最大 4 倍速	最大 8 倍速
DVD-RW（*1）	最大 6 倍速	最大 10 倍速
DVD+R（1 層）（*1）	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD+R（2 層）（*1）	最大 4 倍速	最大 8 倍速
DVD+RW（*1）	最大 8 倍速	最大 10 倍速
DVD-RAM（*1）（*8）	最大 5 倍速	最大 5 倍速
DVD-ROM（1 層）	―	最大 16 倍速
DVD-ROM（2 層）	―	最大 12 倍速
CD-R（*1）	最大 48 倍速	最大 48 倍速
CD-RW（*1）	最大 24 倍速	最大 40 倍速
CD-ROM	―	最大 48 倍速
音楽 CD（CD-DA）（*9）、CD-TEXT（*10）	―	最大 40 倍速

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

*2 内蔵用（シリアル ATA 接続）製品をお使いの場合、DMA 転送をしていないと CD では最大 20 倍速、DVD では最大 2.3 倍速、Blu-ray では最大 0.56 倍速となります。

*3 BD-R Ver.1.1（50GB/25GB）以降の対応です。なお、BD-R Ver.1.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*4 外付用製品で USB 接続される場合、パソコンのチップセットによって最大書き込み速度が異なります。Intel G45/P45、AMD 780G 以上の場合は、TurboUSB 有効時最大 8 倍速、TuroboUSB 無効時最大 6 倍速です。その他のチップセットの場合は、TurboUSB 有効時最大 6.5 倍速、TuroboUSB 無効時最大 5.6 倍速書き込みとなります。内蔵用製品や eSATA 接続した場合は、最大 8 倍速で書き込みを行えます。

*5 外付用製品で USB 接続をされる場合、TurboUSB 有効時、無効時共に最大 7.2 倍速に制限されます。

*6 BD-R Ver.1.2 以降の対応です。

*7 BD-RE Ver.2.1（50GB/25GB）以降の対応です。BD-RE Ver.1.1 のメディアやカートリッジ付のメディアはご使用できません。なお、BD-RE Ver.2.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*8 カートリッジからディスクの取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、片面 2.6GB の DVD-RAM メディア、RAM2 マークのついた DVD-RAM メディアはご使用できません。

*9 デジタル再生に対応したプレーヤー (Windows Media Player 9 以降など）で再生してください。

*10 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが CD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

※ DVD-Video を再生するときは、リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」であることを確認ください。リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

■動作環境

温度：5 ～ 35℃　　湿度：20 ～ 80%（結露なきこと）

■最大消費電力

25W 以下

■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン (OADG 仕様) が必要です。

・**CPU　　Pentium4　1.8GHz 以上**
　* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、PentiumD 3.2GHz 以上必要（CoreDuo T2500 2.0GHz 以上推奨）です。
　* DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するには、Intel Core2 Duo1.5GHz 以上、AMD Turion 64 × 2 1.8GHz 以上推奨です。

・**メモリー　512MB 以上**
　* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、1GB 以上推奨です。

・**グラフィック　　解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16 ビット) 色以上**
　* 解像度 1280 × 1024 ドット (SXGA) 以上推奨です。

・**ハードディスク空き容量　　30GB 以上**
　* Blu-ray Disc 映像編集時は、60GB 以上推奨です。

※ 内蔵用（シリアル ATA 接続）製品では DMA 転送にすることをお勧めします。DMA モード以外の転送方式 (PIO モード) では CPU への負荷が大きいため、ディスクの再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。

※ 外付用製品で USB 接続をする場合、USB2.0 で接続してください。USB1.1 接続には対応しておりません。

⚠注意 Blu-ray Disc の映画タイトル等の再生には以下の環境が必要です。

CPU　　PentiumD 3.2GHz 以上（CoreDuo T2500 2.0GHz 以上推奨）
メモリー　1024MB 以上
GPU　　NVIDIA Geforce 7600GT/7900GT 256MB 以上、
または、ATI X1800/X1900 256MB 以上
※ NVIDIA ForceWare92.92 以降、ATI Catalyst6.7 最新版が必要です。

* ビデオカードには、COPP 対応ドライバーが必要です。また、DVI/HDMI のデジタル出力時には HDCP 対応モニターと VGA カードが必要となります。
* インターネット回線が必要となります（著作権保護機能を利用するため）。

■書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。

メディアの種類 *1		メディアの対応速度	対応メディア
BD-R	1 層	6 倍速 (8 倍速書き込み対応 *2)	三菱化学、TDK、ソニー
		6 倍速	パナソニック
		4 倍速 (8 倍速書き込み対応 *2)	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック
		2 倍速 (8 倍速書き込み対応 *2)	日立マクセル、三菱化学
		2 倍速 (6 倍速書き込み対応 *2)	TDK、パナソニック
		2 倍速	ソニー
	2 層	6 倍速 (8 倍速書き込み対応 *2)	TDK
		6 倍速	三菱化学、パナソニック
		4 倍速 (6 倍速書き込み対応 *2)	三菱化学、TDK
		4 倍速	パナソニック
		2 倍速 (4 倍速書き込み対応 *2)	三菱化学
		2 倍速	TDK、パナソニック
BD-R（注）〈LTH タイプ〉	1 層	2 倍速	太陽誘電、三菱化学
BD-RE	1 層	2 倍速 (2.3 倍速書き込み対応 *2)	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック
	2 層	2 倍速	TDK、パナソニック
DVD-R	1 層	16 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
	2 層	8 倍速	三菱化学
		4 倍速	三菱化学、パナソニック
DVD-RW		6 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK
		4 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
		2 倍速	三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター、パナソニック
DVD+R	1 層	16 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8 倍速	日立マクセル、太陽誘電、TDK、ソニー
	2 層	8 倍速	三菱化学
		2.4 倍速	三菱化学、TDK、ソニー
DVD+RW		8 倍速	三菱化学
		4 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
DVD-RAM		5 倍速	日立マクセル、パナソニック
		3 倍速	日立マクセル、パナソニック
CD-R		1 ～ 48 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
CD-RW		24 倍速	三菱化学
		4 ～ 10 倍速	三菱化学、TDK、ソニー
		4 倍速	三菱化学、TDK、ソニー

*1 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みが出来ないことがあります。書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアが必要です。

2 弊社では（）マークがついた速度での書き込みが可能なことを確認しております。これは、弊社にて書き込み確認を行ったものですので、メディアメーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

※ 対応メディアは、順不同に記載しています。

(注)BD-R の LTH(Low To High/ 有機色素系) タイプのディスクは、2007 年 3 月に規格 (BD-R ver.1.2) された新しいディスクです。ブルーレイ対応レコーダーや他のドライブで使用される場合は、BD-R の LTH タイプに対応しているかご確認ください。LTH タイプに対応していない場合は、使用できません。